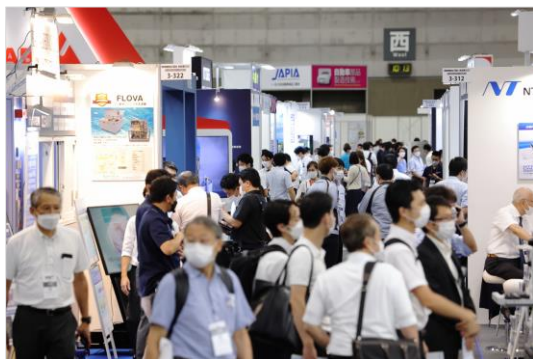


# INTERMOLD / 金型展 / 金属プレス加工技術展 名古屋

## 6月 ポートメッセなごやで開催

2023年6月21日(水)~23日(金) @ポートメッセなごや 第1展示館  
完全事前来場登録制 (登録無料)

### INTERMOLD 名古屋 金型展名古屋 金属プレス加工技術展 名古屋



一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人日本金属プレス工業協会は、2023年6月21日(水)~23日(金)にポートメッセなごやで、金型・金属プレス加工の専門見本市「INTERMOLD / 金型展 / 金属プレス加工技術展 名古屋」(運営:インターモールド振興会)を開催します。金型設計・製造から金属プレス・プラスチック成形に至る一連の工程における最新製品やサービスなど、注目のソリューション提案を行います。

会場内では注目テーマの展示企画フェアを実施予定。金型業界にも大きな波として押し寄せつつあるプラスチック加工に焦点を当てた「次世代プラスチック加工フェア」や、生産性向上・業務効率改善をテーマにした「製造業DXフェア」、次世代加工技術として注目される「3Dプリンティング&AM技術フェア」をはじめ、合計6つのフェアを展開します。

各フェアと連動した専門的な講演も多数開講。一部講演は事前登録が必要です。また、来場時は事前に登録サイトから来場登録を行う「完全事前来場登録制」です。現在、公式サイトから登録を受付中。講演と合わせて、ぜひご登録ください。

### 開催概要

- 名称: INTERMOLD 名古屋 / 金型展 名古屋 / 金属プレス加工技術展 名古屋
- 会期: 2023年6月21日(水)~23日(金) 10:00~17:00
- 会場: ポートメッセなごや 第1展示館 (愛知県名古屋市港区金城ふ頭2-2)
- 主催: 【INTERMOLD 名古屋 / 金型展 名古屋】 (一社)日本金型工業会  
【金属プレス加工技術展 名古屋】 (一社)日本金属プレス工業協会
- 運営: インターモールド振興会
- 後援: 経済産業省、外務省、愛知県、名古屋市、独立行政法人日本貿易振興機構、名古屋商工会議所、日本経済新聞社名古屋支社、独立行政法人中小企業基盤整備機構 (順不同)
- 協賛: 【INTERMOLD 名古屋 / 金型展名古屋】 (順不同)  
一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、一般社団法人日本機械工具工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本AM協会  
【金属プレス加工技術展 名古屋】 (順不同)  
一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人型技術協会、一般財団法人素形材センター、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本金属熱処理工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本バルブ工業会、日本粉末冶金工業会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益財団法人天田財団、公益財団法人金型技術振興財団
- 開催規模: 337社・団体、492小間
- 入場料: 3,000円 (税込・事前来場登録後、来場者証持参者は無料)
- 公式サイト: <https://intermold.jp/nagoya/>

## 主催者ご挨拶

【INTERMOLD 名古屋 / 金型展 名古屋】主催者  
一般社団法人日本金型工業会

一般社団法人日本金型工業会  
会長 小出 悟

この度は、『INTERMOLD名古屋/金型展名古屋/金属プレス加工技術展名古屋』へご来場を賜り厚く御礼申し上げます。

本展開催に際し多大なるご支援・ご協力を賜りました関係諸官庁ならびに各出展企業、関連諸団体の皆様には、開催を迎えることができましたことを厚く御礼申し上げます。

さて、コロナもほぼ意識せず物事をリアルに対応させる社会活動が戻ってまいりました。本展も昨年に続き名古屋で開催させていただき運びとなり、今回は開催期間を一日短くしての展示会となりますが、おそらく東京に引き続いてリアル展示の醍醐味をご堪能いただけるものと思っております。

社会環境の変化は止まるところを知らず、日々、変化の度合いを増しているようにも思え、G7サミットでもウクライナ戦争の終息後の環境づくりに取り掛かったとも思われる変化も見て取れるように思います。コロナ・戦争ともに終息方向に進んだとすれば、そこからはっきりと見えてくるものはグローバル社会経済の進化・発展する様であると予測いたしますが、それにはどうしても解決していかなければならない労働力不足と予想を超えるデジタル化対応であり、SDGsをベースに置いたカーボンニュートラルの社会づくりにあると考えます。

本展示会にご出展ご参加の皆様もまさに力を入れているところであると思っておりますので、進んで足をお運びいただき、面直にて実物に触れながら、ご説明していただく方々の力が入った意気込みも感じていただき、東京にも負けない新設の会場での商談話が絶えないことを祈念するばかりです。

最後になりますが、関係各位の多大なるご尽力とご協力のもと、本展が開催できますことを御礼申し上げますとともに、今後のすべてのモノづくり産業および関連業界の益々の発展を祈念しご挨拶とさせていただきます。

【金属プレス加工技術展 名古屋】主催者  
一般社団法人日本金属プレス工業協会

一般社団法人日本金属プレス工業協会  
会長 高木 龍一

「INTERMOLD名古屋/金型展名古屋/金属プレス加工技術展名古屋」開会にあたりまして、一言ご挨拶させていただきます。

はじめに金属プレス加工技術展名古屋を開催できることを嬉しく思い感謝申し上げますとともに、企画より準備監督頂きました皆様にご心より御礼申し上げます。

様々な場面で苦しめられました、新型コロナウイルス感染症も、感染法上の2類から5類に移行し、行政が様々な要請・関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し、国民の自主的な取組が基本となつてまいりました。

4月に開催させて頂いた東京展は、以前の開催業態に近づき同時に来場者数も以前の9割まで回復しております。当協会の主催者ブースの出展社数も51社と過去最高を更新いたしました。

昨今の情勢変化は非常に激しく、環境負荷軽減対策、エイジフレンドリーガイドライン、特に情報セキュリティ対策への対応は待ったなしと、業界を挙げて取り組んでまいりました結果、当協会において、技術情報管理認証制度の認定技術等情報漏えい防止措置認証機関として認定頂きました。今後は当協会の会員のみならず、製造業全般に向けて、個々の事業者がそれぞれの状況に応じて技術情報流出防止策を適切に講ずるお手伝いと啓蒙してまいります。

私達金属プレス加工業は、素材産業分野の中でも特に量産性に富み、自動車をはじめ電機、電子、産業機械、建築にまで広く部品供給を行う業界として、本展示会の開催を通じて、金属プレス加工技術の可能性を広く認識して頂くとともに塑性加工技術の活性化に貢献する所存です。また、働き方改革に則して、会期も土曜日を削り3日間となりました、この3日間集中して精一杯努めて参りますので、ご支援、ご協力の程よろしくお願い致します。

本展が盛大に開催されますことを御礼申し上げますとともに、開催に向けてご尽力くださいました関係省庁、関係諸団体、ご出展企業・ご来場の皆様に深く感謝申し上げます。

最後となりますが、本展開催が来場される皆様の一助となり、益々のご発展につながることを祈念いたします。以上、簡単ではございますが、開会に先立ち紙面上のご挨拶とさせていただきます。

## 基調講演・主催者講演



製造業におけるDXなどモノづくり革新のほか、自動車部品製造、電動化といった技術進化、バイオ・生分解性プラスチック、AM/3Dプリンティングなど、金型・金属プレス加工を取り巻く最先端のテーマで連日講演を実施します。ただいまセミナー聴講登録受付中。詳細は以下インターモールド公式ホームページからご確認ください。

<https://intermold.jp/nagoya/seminar/>

### 【基調講演】

#### ■「環境変化に対応するデンソーのモノづくり革新」

講師 株式会社デンソー 経営役員 海老原 次郎 氏

### 【（一社）日本金属プレス工業協会主催パネルディスカッション】

#### ■「将来世代に繋げる、プレス部品づくりの課題と展望

～2024金属プレス国際会議に向けて、日本金属プレス工業協会の若手経営者が熱く語る～

- ・パネラー
  - 久野金属工業株式会社 取締役副社長 久野 功雄 氏
  - タイメック株式会社 代表取締役社長 田中 健裕 氏
  - 株式会社 最上インクス 代表取締役社長 鈴木 滋朗 氏
  - 株式会社 大喜金属製作所 代表取締役社長 中辻 将喜 氏
- ・コーディネーター
  - 株式会社 ハヤシ 代表取締役社長 林 秀昭 氏

### 【（一社）日本金型工業会 特別講演】

#### ■「激変するものづくり環境に対して金型業界はどう改革すべきか？」

##### 第1部 基調講演

「激変するものづくり環境に対して金型業界はどう改革すべきか？」～持続可能な金型産業になるためには～

講師 一般社団法人日本金型工業会 学術顧問・金型学校校長・金型産業戦略会議メンバー 横田 悦二郎 氏

##### 第2部 【金型マスター】パネルディスカッション

「日本の金型産業持続化の鍵は高品位なメンテナンスにあり？」～日本の金型企業だからこそ出来る！～

- ・パネラー
  - 株式会社鈴木 製造本部部品製造部 副部長 松本 淳良 氏
  - 株式会社ミスズ 専務 宮川 卓也 氏
  - 株式会社ナガラ 取締役副社長 武原 謙二 氏
  - 小林工業株式会社 取締役製造部長 佐藤 正樹 氏
- ・モデレーター
  - 一般社団法人日本金型工業会 学術顧問・金型学校校長・金型産業戦略会議メンバー 横田 悦二郎 氏

#### ■「（一社）日本金型工業会 中部支部 イーグル会主催 パネルディスカッション」

- ・登壇者
  - 株式会社小出製作所 執行役員 小出 良悟 氏
  - 株式会社三洋製作所 工場長補佐 水野 将太 氏
  - 有限会社吉中精工 専務取締役 吉中 勇樹 氏
  - 日嶋精型株式会社 技術部 田中 智大 氏
- ・司会・進行
  - 株式会社エムエス製作所 代表取締役社長 迫田 邦裕 氏、羽田 詩織 氏

### 【かながた小町 in 名古屋『かながた小町からの発信！インターモールドパネルディスカッション』】

#### ■「女性視点での人材採用・人材育成 ～人材採用にSNS活用は必要か？～」

- ・パネラー
  - 株式会社アサヒダイテック 小川 朋加 氏
  - 株式会社狭山金型製作所 東 香奈恵 氏
  - 株式会社ナガラ 吉田 梢 氏
- ・モデレーター
  - 株式会社名古屋精密金型 渡邊 祐子 氏

## 特別講演

### ■「金型メーカー間の企業連携の実例 ～メガキャスティングへの挑戦～」

講師 共和工業株式会社 代表取締役社長 熊谷 勇介 氏  
株式会社米谷製作所 代表取締役社長 米谷 強 氏

### ■「技術情報管理認証制度のご紹介～自社の情報セキュリティ体制を取引先にアピールするために～」

講師 経済産業省 安全保障貿易管理課 係長 山中 直樹 氏

### ■「素形材業界のカーボンニュートラルに向けた省エネ対策事例（仮称）」

講師 一般社団法人 環境エネルギー事業協会 代表理事 植杉 昌敏 氏

## 【次世代プラスチック加工フェア】

### ■「ヘミセルロースを活用した100%生分解性・植物由来樹脂の原材料化・製品化までの一貫製造方法」

講師 株式会社事業革新パートナーズ 代表取締役社長 茄子川 仁 氏

### ■「K2022 から読み解くバイオプラスチック射出成形技術・金型技術の世界最新動向」

講師 小松技術士事務所 所長・ものづくり名人 小松 道男 氏

## 【3Dプリンティング&AM技術フェア】

### ■「ISO/ASTM 52920で、AM製造・AM調達の何が楽になるのか」

講師 テュフズードジャパン株式会社 AMエキスパート 永野 知与 氏

### ■「AM樹脂製品の実ビジネス活用はできるのか」

挨拶 経済産業省 中部経済産業局 産業技術革新課 課長補佐 伊藤 由香 氏

一般社団法人日本AM協会 専務理事 澤越 俊幸 氏

ゲストコメンテーター

一般社団法人西日本プラスチック製品工業協会 専務理事 平田 園子 氏

オリックス・レンテック株式会社 事業開発部 プロジェクトマネージャー 高田 篤 氏

### ■「デジタル技術とAMの融合による製造業革新の兆し/AM研究会の御紹介」

講師 AM研究会事務局 / 株式会社シングマクス 常務執行役員 デジタル製造担当 桐原 慎也 氏

AM研究会事務局 / 株式会社シングマクス Industry Sherpa 製造業 ディレクター 和田 峻一 氏

### ■「カーボンニュートラルとAM/3Dプリンティング技術AM製品のライフサイクルアセスメントの活用」

講師 テュフズードジャパン株式会社 AMグループ 部長代理 畝 竜哉 氏

## 【自動車部品製造技術フェア】

### ■「CASEによる新しい自動車価値の構築」

講師 (一社) 日本自動車部品工業会 技術担当顧問 松島 正秀 氏

### ■「e-Mobility新時代、モノづくりの大変革が始まる」

講師 株式会社日本電動化研究所 代表取締役 和田 憲一郎 氏

### ■「自動車パワートレイン技術動向と求められる技術 (Game Changer となる生産技術)」

講師 日産自動車株式会社 パワートレイン生産技術開発本部 エキスパートリーダー 塩飽 紀之 氏

### ■「自動車プラスチック部品の動向と技術開発」

講師 日産自動車株式会社 生産技術研究開発センター プラスチック・エキスパートリーダー 水谷 篤 氏